

社会科学分野の大学生の概況

ここでは、本調査の対象となっている社会科学分野の大学生に関する基本的な情報とデータを、文部科学省が毎年5月に実施している学校基本調査の集計データをもとにして紹介する。

なお、ここでいう社会科学分野とは、法学・政治学系統、商学・経営学・経済学系統、社会学系統（福祉分野を含む）を指している。

1 社会科学分野の大学在学者数

本調査を実施した2010年度の大学在学者数は全体で255万9,191人で、その34.9%にあたる89万2,545人（男子60万4,082人、女子28万8,463人）が社会科学分野の学科に在籍している（図1）。設置者別にみると社会科学分野の学生の割合は、私立大学で39.7%と高いが、国立大学では15.5%である。

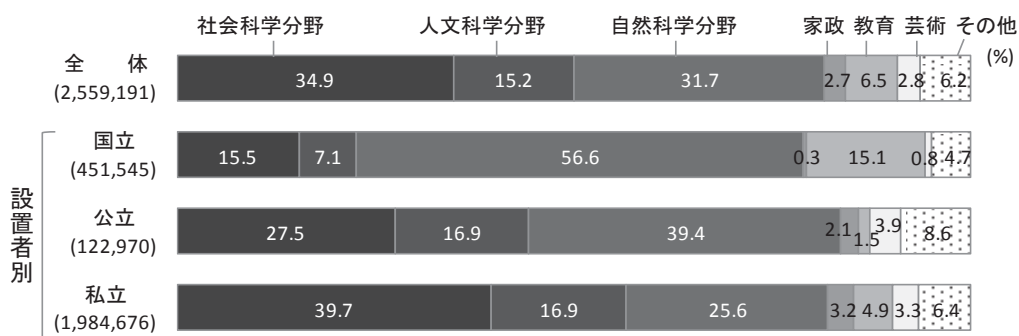
社会科学分野の在学者数の学科別の内訳を示したのが図2である。商学・経済学が55.2%と半数以上を占めており、続いて法学・政治学が18.9%、社会学が17.1%、その他が8.9%となっている。

なお、社会科学分野において女子学生の占める割合は32.3%である。

また、在学者数の推移を学部系統別にみると（図3）、社会科学分野の大学生の割合は、2001年度に39.6%だったものが2010年度は34.9%と、若干減少傾向にあり、10年前と比較すると約9万人減っている。

さらに、在学者数を教員1人当たり（在学者数を学部・大学院の本務教員の数で除した値）に換算してみると（図4）、社会科学分野は他の学部系統と比較して教員1人当たりの人数が多いことが特徴である。特に私立大学においては49.4人と突出して高くなっている。

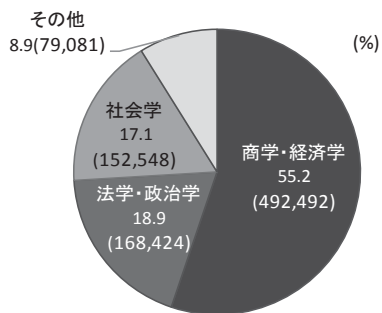
図1 大学在学者数の分野別内訳



注1：（）内は人数。

注2：文部科学省「平成22年度 学校基本調査」（2010）より作成。

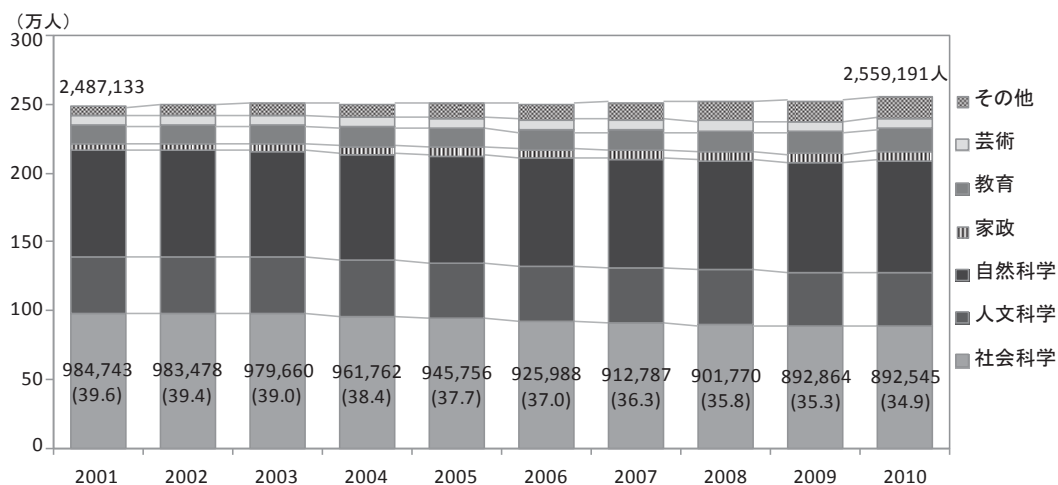
図2 社会科学分野在学者数の学科別内訳



注1: () 内は人数。

注2: 文部科学省「平成22年度 学校基本調査」(2010)より作成。

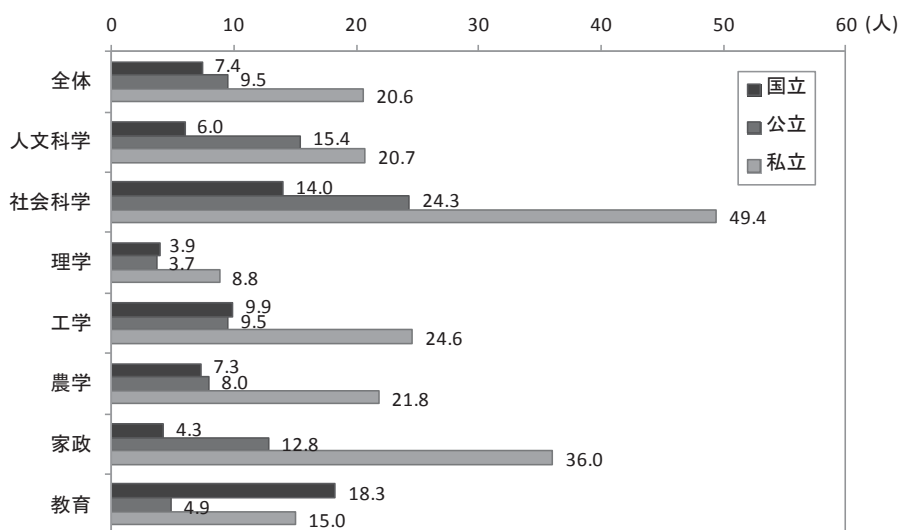
図3 大学在学者数の推移



注1: () 内は各年度の全大学在学者数に対する%。

注2: 文部科学省「学校基本調査」各年度より作成。

図4 教員1人当たり学生数(学部系統別・設置者別)



注1: 学部系統別に在学者数を学部・大学院の本務教員の数で除した値。

注2: 在学者数は文部科学省「平成19年度 学校基本調査」(2007)、教員数(本務教員)は文部科学省「平成19年度 学校教員統計調査」(2007)より作成。

2 社会科学分野の大学生の進路

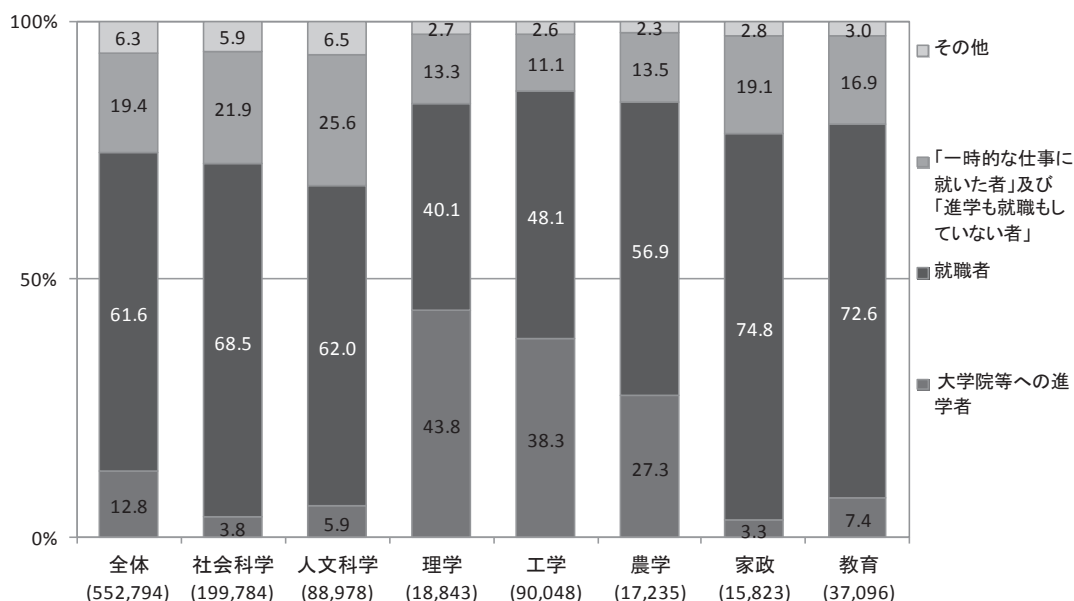
次に、2011年度の学校基本調査（速報値）より、2011年3月に大学（学部）を卒業した学生の進路の状況をみていきたい。図5は卒業後の状況を学部系統別にグラフにしたものである。社会科学分野の卒業生数は19万9,784人で、うち68.5%が就職、3.8%が大学院等へ進学している。一方、一時的な仕事に就いた者及び進学も就職もしていない者が21.9%にのぼり、人文科学分野の25.6%に続き高い値となっている。

さらに社会科学分野の学生について、卒業後の状況を経年でみたものが図6である。就職率（就職者数の卒業生数に占める割合）は2003年に60.3%で底を打った後、2008年の77.7%までは上昇基調にあったが、近年は再び下降に転じ、昨年から68.5%で横ばいとなっている。

では、2011年3月に社会科学分野の学科を卒業後、就職した13万6,842人はどのような職業、産業に就職しているのだろうか。同調査による集計結果をまとめたものが図7と図8である。職種については、約半数の45.4%が事務職に就いており、次に販売職が29.1%と、この2つの職種で74.5%を占めている。業種については、その他サービス業が22.6%、続いて卸売・小売業が19.9%と多くなっているが、全体値と比較して特に多いのは金融・保険業14.1%（全体値8.6%）である。

以上限られたデータではあるが、これらのデータからは、社会科学分野の学部・学科は、旧来より最も人数の多い伝統的な学部・学科ではあるものの、就職に関しては人文科学分野とともに相対的に厳しい状況におかれており、就職先も多岐にわたっていることがわかる。

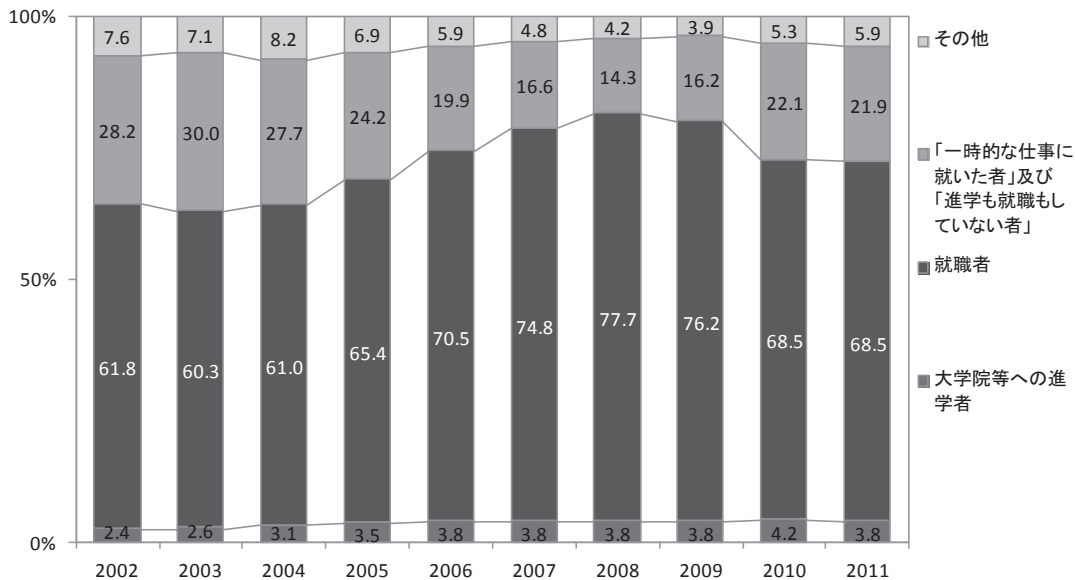
図5 卒業後の状況（学部系統別）



注1：（）内は2011年3月の卒業生数。

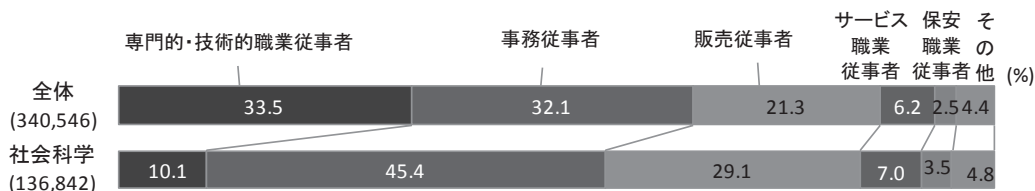
注2：文部科学省「学校基本調査 平成23年度速報値」（2011）より作成。

図6 社会科学分野の大学生の卒業後の状況の推移



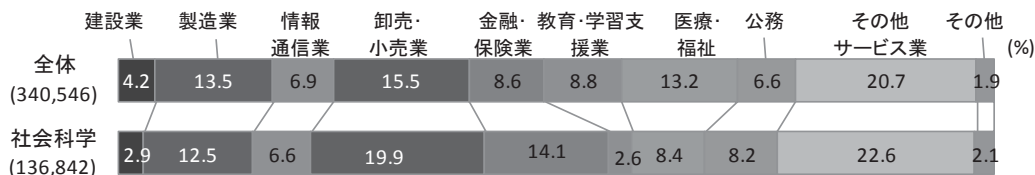
注：文部科学省「学校基本調査」各年度より作成（2011年は速報値）。

図7 社会科学分野卒業の就職者の職業別構成比



注1：（）内は卒業者のうちの就職者数（大学院等への進学者のうち就職した者を含む）。
 注2：文部科学省「学校基本調査 平成23年度速報値」（2011）より作成。

図8 社会科学分野卒業の就職者の産業別構成比



注1：（）内は卒業者のうちの就職者数（大学院等への進学者のうち就職した者を含む）。
 注2：文部科学省「学校基本調査 平成23年度速報値」（2011）より作成。